# 紅茶の話

1976年ヨーロッパ　旅行記　パリ，ボルドー，ルルド，イルン，マドリッド，トレド，グラナダ
バレンシア，バルセロナ，ジュネーブ，チューリヒ，ミュンヘン，ザルツブルグのお茶のお話。

いずれも　お茶はひとときの
心にやすく　あまくそい
花のパリでは　夏の夜の
風吹くテラスのカフェテリア
あるいはルルドの雨の中
小さなポットにカップつき
ミルクは多めに少なめに
マドリ　トレドの陽の下は
レモン四ツ切り　ぶったぎり
一国越えてアルプスの
スイスはグラスとティーバッグ
列車の中ではタルトつき
はや秋風に肌寒い
ザルツブルグの川岸で
モーツァルトの銀紙の
チョコレートなぞをなめながら
ここに　ゆげたつ一杯の
お茶こそほんに　うれしけれ